

USB3.0 超高速

CMOS 制御・超高速分光器

AvaSpec -ULS2048CL-EVO

最新の CMOS 技術を駆使した CMOS ディテクタが開発されました。2015 年に新開発のエレクトロニクスボード (AS7010) を採用した USB3.0, ギガビットイーサネット搭載の超高速分光器 EVO シリーズが登場し、ノイズの少ない革命的な次世代型の超高パフォーマンスが実現しました。

そして超高速・高分解能分光器に CMOS ディテクターを搭載した CMOS 制御・超高速分光器が新登場しました。COMS イメージセンサはブルーミングやスミア現象が生じることなく、低ノイズで高度な信号処理により、CCD センサと同等の感度や波長分解能が得られます。

- 特長
- CMOSセンサ制御(ブルーミングやスミア現象が生じない)
 - USB3.0 超高速5Gbps通信処理 (USB2.0の10倍速)
 - 1GbpsでLAN経由で直接遠距離データ伝送可能
 - マルチチャンネルの構築が可能で産業用に最適
 - メモリー機能:100Mpixel を高速で内部保存し、PCへ直接伝送可能
 - 最小波長分解能: >0.06nm
 - スリット交換型 (-RS)も選択可能→ユーザーが現場でスリットサイズ(25,50,100,200 μ m)を交換可能なタイプ

